

教科・科目	単位数	教科書	使用教材
地歴・地理総合	2	わたしたちの地理総合 世界から日本へ（二宮書店） 高等地図帳（二宮書店）	
科目の概要と目標	- 世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 - 位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 - よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。		
単元	学 習 内 容	到達度目標	
地図と GIS の活用	- 球面上の世界 - 国家の領域と領土問題 - 国内や国家間の結びつき - 日常生活のさまざまな地図	- 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解することができる。 - 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめることができる。 - 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し、表現することができる。	
生活文化の多様性と国際理解	- 自然環境と生活文化 - 産業の発展と生活文化 - 言語・宗教と生活文化 - グローバル化の進展と生活文化	- 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができる。 - 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。	
地球的課題と国際協力	- 人口・食糧問題 - 居住・都市問題 - 資源・エネルギー問題	地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解し、考察することができる。	
生活圏の諸課題	- 自然環境と防災 - 持続可能な地域づくり	日本の自然環境、地形、気候、地域の特徴を知り、防災や持続可能な地域づくりの大切さについて考察することができる。	

教科・科目	単位数	教科書	使用教材
地歴・歴史総合	2	新選歴史総合（東京書籍）	高校生のためのふるさと富山 （富山県教育委員会）
科目の概要と目標	・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		
単元	学習内容	到達度目標	
歴史の扉	・歴史と私たち ・歴史の特質と資料	・私たちの生活や身近な地域などにみられる諸事象が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを資料を活用して理解する。	
近代化と私たち	・近代化への問い ・結びつく世界と日本の開国 ・国民国家と明治維新 ・近代化と現代的な諸課題	・18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを理解する。 ・産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを理解する。	
国際秩序の変化や大衆化と私たち	・国際秩序の変化や大衆化への問い ・第一次世界大戦と大衆社会 ・経済危機と第二次世界大戦 ・国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	・資料を活用して、国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察する。 ・第一次世界大戦の推移と大戦後に世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを理解する。 ・経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、各国の世界恐慌への対応の特徴を理解する。 ・第二次世界大戦の推移と大戦後の世界に与えた影響、大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、第二次世界大戦の性格と惨禍、社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを考察し、表現することを通して、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。	
グローバル化と私たち	・グローバル化への問い ・冷戦と世界経済 ・世界秩序の変容と日本 ・現代的な諸課題の形成と展望	・冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料を活用し、グローバル化に伴う生活や社会の変容について主体的に考察する。	